

資料提供	
令和元年10月2日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (清末 幸久)
電話	0857-26-8044

野外観察会「粘菌を探して標本をつくろう（ブナ林編）」を開催します

鳥取県立博物館は、春に続き鳥取県内で2回目の粘菌(変形菌)に特化した観察会を初めて鳥取県西部地区で開催します。

粘菌は、動物でも植物でも、菌類でもない一生のうちにアメーバのような時代とキノコのような時代がある、不思議な生物です。この度、専門家をまねいて粘菌の採集や観察を予定していますので、募集について広く紹介いただき、併せて当日取材して下さるようお願いいたします。なお、事前報道の場合は、定員を満たしているか否か、当館に確認くださるようお願いいたします。

#### 1 趣旨

粘菌(変形菌)は、一生のうちにアメーバのような時代とキノコのような時代がある、不思議な生物で、昭和天皇や南方熊楠など多くの人に関心を寄せてきた。しかし、実際には小さな生きものであり、実際に観察・採集した人は少ないと思われる。

この講座では、専門家をまねいて、粘菌がどのような生き物か、どのような生態をしているのかを採集・顕微鏡での観察を通して学ぶとともに、標本にする手順などについても学習する。

#### 2 主催 鳥取県立博物館

#### 3 日時 令和元年10月20日(日) 午前10時～午後3時 小雨決行

#### 4 日程

午前10時 集合、粘菌についての説明

午前10時30分 野外採集・観察開始(各自で昼食)

午後1時 集合して採集した粘菌を確認、顕微鏡観察、標本作り、まとめ

午後3時 解散

#### 5 会場 とやま旅館(西伯郡大山町大山18) 駐車場利用可

#### 6 講師 高橋和成 氏(日本変形菌研究会会員)

#### 7 対象・定員 小学生～一般(小学生は保護者同伴)・20名(先着順)

#### 8 募集

電話のみによる申込み。10月3日(木)より。定員に達し次第終了。

申込先 鳥取県立博物館 学芸課(0857)26-8044